

労働安全衛生学

働きやすい職場につながる第一歩

私たちが加盟する全日本民医連主催で、「労働安全衛生そもそもセミナー」が開催され、6月6日、Webにて職場責任者15名が参加しました。

ご存じの方も多いと思いますが、日本では労働人口の減少と人材の流動化が進んでいます。そんな中で職場の

労働安全衛生を整備し、職員が働きやすい環境を整えることは大変重要です。

「そもそもセミナー」という名前の通り、基本的な内容のセミナーではありますが、始めて耳にする職責者も多数おり、病院全体の労働安全衛生文化の底上げにつながる学習となりました。職員を守ることは、

サービスの質向上と密接に関係します。働きつづけたいと思える病院になれるよう、取り組みを進めていきます。
(総務課 岸本友也)



セミナーを受講する職責者たち

消防訓練 改善の積み重ねがいざというときの力に！

今年度第一回目の消防訓練を実施しました。

6月19日、職員101名が参加し、また今回は水島消防署保安係の方にも参加していた



当日の訓練動画を見返す職員

6月19日、職員101名が参加し、また今回は水島消防署保安係の方にも参加していた

防署への通報などを実践しました。患者役の何名かに役割を設けて現実に即した形で行いました。その後は消火器、消火栓の訓練を実施しました。新入職員を中心に10数名が参加しました。

また消防署の方からの意見で、「訓練のための訓練」になってしまっているのでは、という指摘がありました。これからは委員会の中でその話も進めていきたいと思っております。

【お答え】 術後の食事でしたので普段と違うなじみのない料理からの開始になっていったと思います。病気に合わせた制限はありますが、食事を楽しんでいただけると嬉しいです。スタッフの励みになるお言葉ありがとうございます。

虹の意見箱

みなさまから貴重な声をいただいています

〈謝辞〉男性 回収場所：病院3階

私は73才にして初めて入院しました。入院すると「病院のごはんはまずいよ」とよく聞かされていました。実の所、ある病院に息子が入院しましたが、食事は妻が手作りしました。私の当病院での食事は3部粥から始まりました。粥には塩が付いていて、そのお陰で食べやすく、おいしく、又、おかず等もバラエティに富んでいて、食事を

水島協同病院は差額ベッド料はいただいております



みずきよう 今日の1枚

2024.5.22 総合病院の看板をはずしました 4月より、「水島協同病院」へ名称変更しました

シリーズNo.2 私をつくるモノ 職員の日々のエネルギーとなるモノなどをご紹介します。 医療安全管理室 宇野正和 約半世紀、毎週欠かさず買い続けているものがあります。お気づきの方もいらっしゃると思いますが、「週刊少年ジャンプ」です。出会いは、町内の廃品回収でした。漫画と出会った少年は、大人になった今でも、毎週月曜日が来るのを楽しみにしています。少年時代は、主人公や周囲のキャラクターが目標や目的に向かって懸命に努力する姿を応援していましたが、最近ではストーリーに涙することが度々あります。ジャンプで培った「友情」「努力」「勝利」を糧に、いつかは誰かのヒーローになる日を夢見て。